記入例 災害名[市区町村記入欄] 記入しない 別紙様式第7号 被災者生活再建支援金支給申請書 都道府県センター受付標 被災者生活再建支援法人 請日 令和 〇年 〇月 〇日 申請者は被災当時の世帯主になります。 公益財団法人都道府県セン 被災者生活再建支援金の支給を申請します。 伊達 太郎 申請者氏名 申請回数〔支給番号〕 世帯主以外の方が申請する場合はその理由: 初回 記入しない I 被災時の世帯の状況について記入して下さい。 ①世帯主の氏名 ふりがな だて たろう 生年月日 性別 大・曜 氏 名 伊達 太郎 〇年 〇月 〇日 男 女 平・令 ②被災した住宅の住所(被災住所) **T** 000-000 福島県伊達市〇〇町〇〇字〇〇 ③世帯員の氏名(初めて申請される方は必ず記入してください。) 7人以上の場合は備考欄へ記入して下さい。 だて はなこ ふりがな 生年月日 大, 阪 1 大(昭) 伊達 花子 ○年○月○日 年 平・会 初めて申請する場合にのみ、被災した家屋に被災当時居住していた世帯員全員を記 載してください。 世帯主は記入不要です。 3 ※世帯員とは、世帯主と住宅及び生計を1つにする世帯主以外の方をいいます。 Ⅲ 被災世帯の現在の住所等を記入して下さい。 □前回申請と同じ(前回申請と同じ場合は口に√を記入し下表は空欄にしてください。) ■被災住所と同 現在の住所に振込通知書が送付されます。 現在の住所 被災住所と同じ場合は「被災住所と同じ」に✔を記入してください。 電話番号) 0000 090 (1234 Ⅲ 世帯主の支援金の振込先口座を記入して下さい。 □前回申請と同じ(前回申請と同じ場合は□に√を記入し下表は空欄にしてください。) 金融機関名 支店名等 種別 口座番号 普通 記号 ゆうちょ銀行 番号 世帯主名義の通帳口座 口座名義(カナ) ・通帳の写しは、銀行、支店、口座、名義 (フリガナ) のページのコピー ・ゆうちょ銀行の場合は、記号、番号がわかるページのコピー

(1) 申請する基礎支援金について該当する金額を○で囲み、申請額を記入して下さい。

(初めて申請される方は必ず記入してください。2回目以降は、特に必要がない限り空欄のままで結構です。 なお、中規模半線で初めて申請される場合には、(2)に記入してください。)

	今回申	ョ請(A)	受給	済(B)	半壊解体・敷地被害解体の場合は				
区分	複数世帯	単数世帯	複数世帯	単数世帯					
全壊	100 万円	75 万円			となるため				
半壊解体	100 万円	75 万円			・住宅の倒壊の恐れがあり、危険				
敷地被害解体	100 万円	75 万円			防止のため				
長期避難	100 万円	75 万円			申請額(A-B):				
大規模半壊	50 万円	37.5 万円	50 万円	37.5 万円	100 万円				

(2)申請する加算支援金について該当する金額を○で囲み、申請額を記入して下さい。

		今回申	申請(C)	受給	済(D)	
	区 分	複数世帯	単数世帯	複数世帯	単数リ	「建設・購入」:家屋を新築、購入する場合
建設	・購入	200 万円	150 万円		\leq	「補修」:修繕して引き続き生活する場合
補修		100 万円	75 万円			「賃貸住宅」:アパート等を借りる場合
賃貸信 ※公営	主宅 住宅入居者除く	50 万円	37.5 万円	50 万円	37.5	※公営住宅、県の借り上げ住宅は対象となりません。
	建設・購入	100 万円	75 万円	100 万円	75 万	りません 。
半線	補修	50 万円	37.5 万円			T
	賃貸住宅 ※公営住宅入居 者除く	25 万円	18.75 万円	25 万円	18.75 万円	申請額(C-D): 200 万円

注) それぞれの支援金について、複数の「区分」に該当する場合は、それらのうちの高い方の額が最終 的な支給額になります。既に受給した支援金がある場合は受給済額との差額を「申請額」の欄に記入 してください。

V	初めて	この耳	申請の)際、	世帯	主の	マイ	ナン	バー	を以	下へ	記入	した場合は住民票の添付が不要となります。
													市区町村本人確認欄
]
									市区	町村	記入	.欄	
	添付	書美	頁確認	8欄									

罹災 証明書	住民票	預金通帳 の写し	解体 証明書	敷地被害 証明書	長期避難 証明書	契約書 の写し	その他					
	記入しない											

備考欄

•	/ Infe	
	その他添付書類・申し送り事項等	
	世帯員が7人以上で表面に書ききれない場合はこちらに記入ください。	
	担当部署 担当者名	